

西九州通信

NAGASAKI
2017

第4号
平成29年12月

西九州自動車道今福IC~調川IC 11月5日開通!



▲KazuTomo(左:岩佐一成 右:伊藤智美)と松浦ウインドオーケストラ

調川インター 開通式典

オープニングアトラクションでは、KazuTomo (岩佐一成さんは、調川中学校出身)と松浦市で活動している吹奏楽団「松浦ウインドオーケストラ」、調川小学校児童の皆様に「青のまち」「ハチドリ」の2曲を披露していただきました。

「青のまち」は、岩佐一成さんが生まれ育った松浦の風景や人の優しさ、家族の温かさをテーマに書き下ろした松浦市のイメージソングです。

「ハチドリ」は、困難を抱える子供達を支援されている団体へのイメージソングとして書き下ろした曲です。

会場に参加している皆さんが演奏中に手拍子をし、会場が一体感に包まれました。演奏終了後には、会場全体に大きな拍手が響き渡り、式典に華を添えていただきました。



▲国会議員と沿線自治体の首長と調川小学校児童(10名)



▲白バイ先導で関係者もパレード ▲大型バイクの隊列 ▲保冷トラックでパレードスタート

テープカット・くす玉開き

調川ICでは、松浦ウインドオーケストラによるバックミュージックとともに、国会議員を含め沿線自治体の首長、調川小学校児童名10名がテープカット、くす玉開きを行いました。テープカットのかけ声と共に円形のパネルを回転させ「未来へつながる私達の道」の文字が浮かびあがると会場から驚きと歓声があがり、会場が盛大な拍手に包まれました。

今回、西九州自動車道の一部開通により、「水産業の活性化」「北松地域のさらなる観光振興」「地元の企業誘致や定住促進」「走行性の良い道路への交通転換で安全性向上」等が期待されています。

パレードでは、西九州自動車道への期待を込めて地元松浦市の「さば」「ふぐ」をはじめとする鮮魚を運ぶ保冷トラックや観光ツーリング愛好者の大型バイクの隊列が走行し、会場を盛り上げました。その後、白バイパトカーを先導に来賓、地元関係者の皆様に乗る車両に走行して頂きました。



式辞
九州地方整備局 局長
増田 博行 局長

今福ICから調川IC間の開通で、伊万里松浦道路の全線、延長約17.2kmの約8.1kmが自動車専用道路として開通、松浦ICまでの延長2.2kmは、平成30年度開通を目標に事業を進めています。国交省と致しましては、引き続き、西九州自動車道の整備促進に努めて参ります。早期整備のためには、地域の皆様のご支援、ご協力が不可欠ですので、今後とも是非、よろしくお願ひしたいと思ひます。



祝辞
参議院議員
金子 原二郎 議員

西九州自動車道の道路網全体が見えてきた訳でございますが、西九州自動車道の必要性については、地元の皆様が一番、必要だと感じている訳でございます。

我々もこれから力を合わせて、1日も早く、この全線の開通を成し遂げなければならぬと思つて居る次第でございます。地元の地権者の皆様方を始め、多くの皆様方のご協力を頂きましたことを心からお礼申し上げます。



祝辞
参議院議員
古賀 友一郎 議員

故郷の、潜在能力を引き出し、安全安心を守るのも道路の役目です。西九州道の佐々ICまでの開通、佐世保市内の4車線化が出来て初めて、長崎県内の西九州道完成でございます。一日も早く完成に向け、皆様と一緒に頑張つて参りたいと思ひます。私自身も西九州自動車道の整備促進に向けて、微力を尽くして参りたいと、考えておりますので、引き続き、よろしくお願ひ申し上げます。



挨拶
長崎県知事
中村 法道 知事

今福ICから調川IC間は、佐賀県と本県を結ぶ伊万里松浦道路の一部であり、両県の連携が一層深まり高まると期待しております。さらに高まると期待しております。県と致しましては、関係皆様方と連携を一層深め、九州西北部の発展のために、整備の促進に全力を注いで参りたいと考えておりますので、皆様方におかれましては、今後ともご理解とご協力を賜りますようお願いを申し上げます。



祝辞
衆議院議員
北村 誠吾 議員

私達は、予算獲得のため、税収が上がるような道路になるように、この西九州自動車道は、稼ぎのある働く道路という事で、大いに期待をすることが出来ます。



謝辞
松浦市長
友広 郁洋 市長

調川ICは、松浦魚市場が近接し、主に関東、関西方面に向け、陸送で出荷しています。開通による輸送時間短縮、地域全体の産業の発展に繋がること期待しています。西九州自動車道全線開通に向け、来年度に控えた松浦ICの開通、松浦佐々道路の順調な延伸を目指し、沿線自治体と緊密に連携しながら、事業促進に向け取り組んでまいるところでございます。本日は、誠にありがとうございました。

調川インター開通記念 トンネルウォーク

伊万里松浦道路（今福IC～調川IC間）開通1週間前の10月28日（日）に地元松浦市主催で「仏坂平尾トンネル」を歩く、イベントが開催されました。当日は、子供から大人まで幅広い世代約700名が往復約4kmのウォーキングに参加しました。トンネルの中では、用意されていたパネル展示や松浦市、伊万里松浦道路に関するクイズラリーで楽しんでいました。



▲ウォークスタート バルーンリリース

▲クイズラリーに夢中



▲トンネル内ストック効果、工事着手から完成までのポスターに注目

「仏坂平尾トンネル」合同防災訓練

10月23日（月）、西九州自動車道伊万里松浦道路（今福IC～調川IC間）の仏坂平尾トンネルにおいて車両火災を想定した道路防災訓練を長崎県警察本部、松浦警察署、松浦市消防本部、松浦市役所の協力のもと実施しました。



▲人命救助訓練(消防)



▲開会式(国交省・警察・消防)



▲消火訓練(消防)



▲滞留車両誘導訓練(国交省・警察)



▲人命救助訓練(消防)